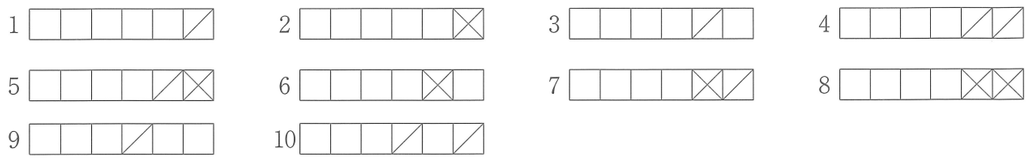
1 図のように、ある規則にしたがって□に線をかき入れて、数を表すことにします。



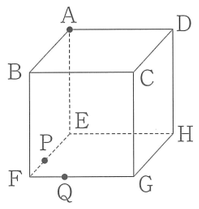
（1） が表す数を答えなさい。

（2） 解答欄(らん)の□に線をかき入れて、555を表しなさい。

2 （1） A、B、C、Dの4つの箱に、順にあめを入れていきます。まず箱Aに全体の $\frac{1}{6}$ と2個のあめを入れ、次に箱Bに残りのあめの $\frac{2}{7}$ と3個を入れます。その後、箱Cに残りのあめの $\frac{1}{3}$ と4個を入れ、最後に、箱Dに残りのあめの $\frac{3}{8}$ と2個を入れたところ、あめが13個残りました。あめは全部で何個ありましたか。

（2） お祭りでジュースとお茶を売ったところ、1日目に売れたジュースとお茶の本数の比は11：8でした。2日目に売れた本数は、1日目よりジュースが10本少なく、お茶が5本多かったので、2日目に売れたジュースとお茶の本数の比は9：7でした。1日目に売れたジュースは何本でしたか。

3 1辺の長さが10 cmの立方体ＡＢＣＤ－ＥＦＧＨがあります。辺ＥＦ上に点Ｐ、辺ＦＧ上に点Ｑがあり、ＥＰの長さは6 cm、ＦＱの長さは3 cmです。3点Ａ、Ｐ、Ｑを通る平面でこの立方体を切り、そのときにできる断面を四角形ＡＰＱＲとします。



（1） ＢＲの長さを求めなさい。

（2） 切った後の2つの立体のうち、点Ｂを含(ふく)む立体の体積を求めなさい。
ただし、角すいの体積は、(底面積)×(高さ)÷3で求められます。

4 次のように、3の倍数でも7の倍数でもない数が小さいものから順に並んでいます。

1，2，4，5，8，…

（1） 200は何番目の数か答えなさい。

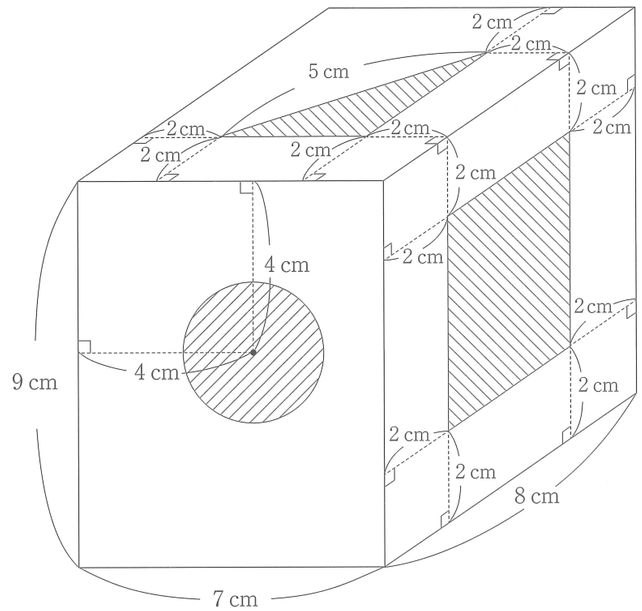
（2） 250番目の数と300番目の数をそれぞれ求めなさい。

（3） 250番目から300番目の数のうち、偶(ぐう)数であるものの和を求めなさい。

5 たて8 cm、横7 cm、高さ9 cmの直方体から、図のように斜(しゃ)線をつけた円と直角三角形と長方形を、それぞれ直方体の反対の面までまっすぐくりぬきます。円の直径は3 cmです。また、円周率は3.14とします。

（1） くりぬいた後の立体の体積を求めなさい。

（2） くりぬいた後の立体の表面積を求めなさい。



6 1辺の長さが16 cmの正方形があります。この正方形のそれぞれの辺の上に4等分する点をとります。

（1） 図1の色のついた部分の面積を求めなさい。

（2） 図2の色のついた部分の面積を求めなさい。

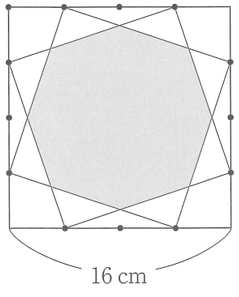


図1

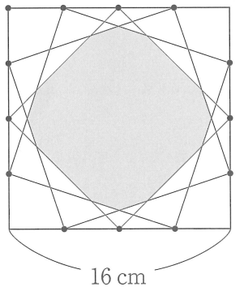


図2

算　数

2023年度　入学試験問題

解答用紙1

受験番号

1　(1)

(2)

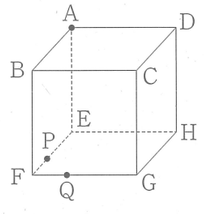
2　(1)

個

(2)

本

3　(1)



cm

3　(2)

cm^3

4　(1)

番目

(2)

250番目の数	300番目の数

(3)

算　数

2023年度　入学試験問題

解答用紙 2

受験番号

5 （1）

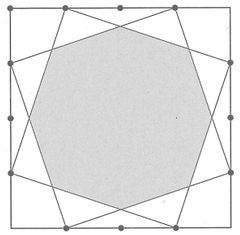
cm^3

（2）

cm^2

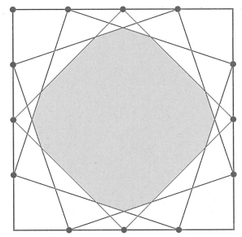
〈自由に計算に利用してください〉

6 （1）



cm^2

（2）



cm^2